

## 令和7年度 第4回 中ノ町小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年11月11日（火） 9時30分から11時15分まで
- 2 開催場所 中ノ町小学校 3階会議室
- 3 会長挨拶
- 4 校長挨拶
- 5 出席委員 斎藤 誠、堀内 秀哲、鈴木 巧、瀧 幸仁、鈴木 景子、金原 佐知子、山下 直行、佐藤 理、藤井 琴美
- 6 欠席委員 なし
- 7 オブザーバー 岡安 智代（主任児童委員）  
鈴木 陽子（浜松市教育委員会 学校教育部 学校・地域連携課）
- 8 学 校 河合 享子（校長）、河口 裕之（教頭）、白鳥 直樹（CS担当教員）  
小野 佐恵子（CSディレクター）
- 9 傍聴者 なし
- 10 前回の会議録の確認
- 11 議長の選出 議長の選出について意見を求めたところ、他の議員より斎藤会長の名前があがり、全員異議なくこれを承認した。
- 12 熟議
  - ・TTY活動について（大石貴之教諭）  
昨年度から取り組んでいるTTY活動を通して望ましい行動を増やそうと、職員が積極的にほめたりして、子供たちが主体となって行動出来るように進めている。子供たちは望ましい行動が出来るともらえるTTYカードを集めて、貯まると交換出来る花火の紙のパーツを集めてクラスごとにそれぞれの大きな花火を完成させようと出来具合を見比べたりした。  
9、10月はカードをミニブロックに交換したものを集めて生き物や車に完成させたりした。11月からは全部埋まると2500個必要な、ペットボトルのふたでよつばの絵を全校で完成させようとしている。  
一昨年と比べると子供が自分から声をかけたり、あいさつしたりすることが増えてきたと感じられる。今後も学校全体で行動目標を盛り上げていけるといいなと思っている。
  - ・低学年の授業への参加と子供たちの姿から見える成果と課題について  
今、2年生は九九の勉強をしているので、委員の方に2年1組と2組に半分に分かれてミニ先生になってもらう体験をしてもらった。また、昨日から持久走月間なので、外で走る姿も見てもらいたいと説明。委員の方にはピンク色のよつばシールを配布し、ぜひTTY行動した子供に渡してほしいこと、子供たちの姿から見える成果と課題について感想でよいのでご意見を伺いたいとお願いした。
- <授業参加後>
  - ・学校に来る機会が多いので、カードはコミュニケーションの道具としても有効だと思う。子供たちが寄って来てくれるの、犬の散歩に合わせて子供たちに会うようにしている。上級生が率先して挨拶をする姿を見せると下級生もするようになるのかなと思う。

彫刻刀の授業等のボランティアありがとうございました。(堀内委員)

- ・ひとりが「こんにちは」と言うと他の子供も次々に「こんにちは」と言ってくれる。そういう子供が増えてきた印象。知らない人から声かけられても話さない風潮の中でもこちらから言ったら返してくれる。カードを一人の子供に配ると他の子供も寄ってくる。授業参観したら、僕も、私も、お願ひしますと言ってくれたのでこんな機会をもらえてよかったです。(瀧委員)
- ・昇降口でほとんどの子供が挨拶してくれる。2年生は大変にぎやかで、みんな「見て」と言う。なかなか反応しない子供にはこちらから声かけたら全部言える。自分からは言えないだけ。その方が育つのかなと思う。(景子委員)
- ・2年生はみんな授業がんばっているなと感じた。メリハリがある。(藤井委員)
- ・挨拶はみんな元気。授業も元気がいい。(佐藤委員)
- ・みんな寄って来て挨拶してくれて活気があると感じた。たとえばT T Yカードは3学期いったんやめてみて、変わらずに頑張ってるねと声かけて4月からまた始めて出来るかとも思う。(山下委員)
- ・みんな明るくて元気でいい。先週彫刻刀のボランティアをしたが、授業にメリハリがあって主体性をはぐくむ成果が出ていると感じた。2年生の授業は楽しかった。(金原委員)
- ・子供たちから挨拶するようになって活発になってきたと思うので、カードの効果をだんだん感じ始めている。(巧委員)
- ・山下さんが言うように、カード欲しさだとするとやめたらどうなるかと思うので、しばらくはこのまま続けてもらって定着すればいいかなと思う。彫刻刀の授業を見ると積極的な子供もおとなしい子供もいてクラスで雰囲気には差はあるが、全体的に見て地域の人が参加してくれて連携していると思うのでこのまま続けていけたらと思っている。(斎藤委員)
- ・先日ミシンの手伝いに行った。地域の人たちがいろいろなお手伝いに行っているので全学年ともなじみやすくなっていていい。コロナ禍を経て人見知りな子供が増えた気がするので、子供たちはこれくらいでいいんだと思った。(岡安委員)
- ・余談だが、(中学はあるのに)今学校にチャイムがない。自分で時計を見て管理せよということなのだろう。あと、下駄箱が整理されていて、かかとがそろっていた。自発的に家でもやっているといいが。(瀧委員)
- ・お寺で座禅の学習の際、子供たちは靴を揃えて、ちゃんとお辞儀をし、畳のふちを踏んではいけないと知って行動に移していた。寺の方でも楽しみにしていると聞いた。お寺では鬼滅の刃の話をしてくれ、家でも学校でも気持ちを整えるということをやれるといい。(堀内委員)

教頭から、地域の方から寄付の申し出が何件かあり、トランスポートセイブ様から運動会用大玉を寄付していただけるとのお話をいただいた。

地域のご夫婦からは図書館の本の寄付や文庫コーナーの用意、不隨する机、イス、カーテンの寄付お申し出もあったことを感謝とともににお伝えし、内装の方も少し手を入れて直せるものは直す予定であることを伝えた。

また、ボランティア等の連絡ツールとして公式LINEを使えないかという希望があり、現在

使えるように取り組んでいることをお知らせした。

学校運営協議会の自己評価については、12月中に投函していただき、次回の2月の開催時にはその話も出来ると思われるとお伝えした。

次回開催日は、2月18日（水）で、午前予定が14時からになったことをお知らせした。